山行報告（荒島岳・白山）



1.日程:2026 年 8 月 5 日(水曜日)～8 日(月)

2.参加者: 高橋、原田晴、白石、松田　　4 名

1 日目 8月5日(水)

この日は移動日、港南台駅 7 時 10 分、江田駅 8 時でそれぞれ集合しました。東名→新東名→東海環状道→東海北陸道→白鳥 IC →国道158号→県道171号を走ります。途中岡崎 SA で昼食。国道158号を走ると九頭竜湖が見えて道の駅九頭竜へ寄り、ニンニクがとても安くて購入しました。



15:30 に今日の宿、民泊ねこばやしに到着したが、チェックインが 16:30 と言われ、近くにある道の駅「越前おおの荒島の郷」へ時間つぶしで行きました。モンベルのお店や土産物、野菜直売がありました。

民泊ねこばやしは普通の 1 軒家。近くに猫の形をした森、宿主が小林さんで、語呂合わせで「ねこばやし」とつけたらしい。夕食は宿主が作ったトマトづくしの料理。家庭的でした。朝ごはんは先ほどの道の駅で購入したお弁当を食べました。

荒島岳へ Let's go‼ (ES 記)

2 日目 8 月 6 日(木)

早朝 ねこばやしを出発　登山口の駐車場を 5:40 にスタート 樹林帯の登り坂 風もなく 陽が昇るにつれて暑くなってくる 小荒島岳、前荒島岳、中荒島岳と通過し　荒島岳に 10:20 到着 登りの行程は かなり暑く 比較的単調な登りであった 時々尾根歩きの時に風が通り 下界の景色が見え ほっとした　下山はピストンだったので 不安なく歩けだが 兎に角暑く 長い道を引き返し 駐車場に 14:20 着



石川県 白峰温泉 今宵の宿 春風旅館に到着 この辺りで一番古い明治から 100 年続く旅館　女将が温かく迎えてくれる 夕食は地元の郷土料理尽くし

岩魚の刺身、岩魚の味噌焼き、岩魚の味噌汁、

山菜、桑の葉の天ぷら、そうめん茄子 …　どれも美味しく大満足　お部屋も広く清潔で　これで一泊二食付きで 13500 円とは 昨夜のねこばやしの 5900 円に続き 驚きの安さでした。(松田記)



写真:上から:ネコバヤシ、ねこばやしの夕食に出たトマト、春風旅館の夕食、荒島岳の山頂にて

山行報告（荒島岳・白山）

3日目8月7日（金曜日）白山①

1.コース：　別当出合から砂防新道にて室堂を経由し白山（御前峰）に至る

（標準タイム上り 5:10）

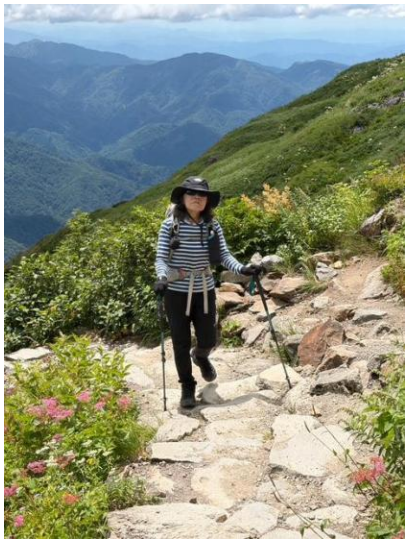
別当出合 8:50⇒(0:50)中飯場⇒(1:25)11:20 甚之助避難小屋 11:35⇒(1:10)13:00 黒ボコ岩 13:20⇒(0:30)14:20 室堂 14:25⇒(0:45)15:05 白山御前峰 15:30(0:30)⇒16:00 室堂

2.山行報告



白峰温泉春風旅館から一之瀬ビジターセンターまで車で移動し、そこからシャトルバスに乗り換えて別当出合に向かう。一之瀬では運よくバス停そばの駐車スペースが空いていた。別当出合から砂防新道経由で室堂を目指す。鳥居を潜り抜け吊り橋を渡って行くと、上り一方通行の急坂が待ち受けている。昨日の荒島山よりも標高が高いのでやや風も爽やかにも感じるが、むし暑いことには変わらず、最初は先頭を歩くも昨日の疲労が溜まっていたのか、すぐに交替して定位置の殿で進む。途中の中飯場や甚之助避難小屋では冷たい水に出会えた。冷水で浸した手ぬぐいで首や顔を洗ったが、生き返ったような心地だ。







中飯場から少し登ったところで先頭の白石さんが大柄な男性と会話を始めた。珍しくこんなところで山友ダチと出会ったのかと思ったがよく見ると山カフェのマスターＩ氏ではないか。イメージよりもがっしりとした体型だ。メンバー全員握手してもらってから先を進む。避難小屋を過ぎてからは花も多くなり黒ボコ岩までの道は急登もあるが見晴も素晴らしく気持ちよく歩けた。黒ボコ岩で昼食休憩ののち、木道を通り宿泊場所の室堂平ビジネスセンターに到着した。

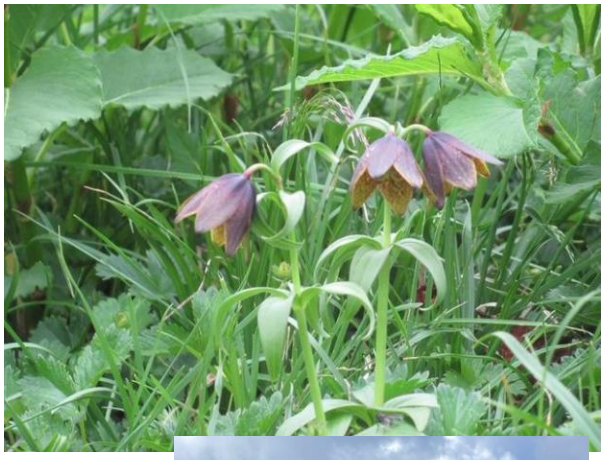
荷物を軽くしてから夕食前に白山神社の祈祷所でお参りを済ませて御前峰へ向かう。ここでも白山という名前のつく花を始め綺麗な咲き誇りにシャッターを切る頻度が多くなり、歩くスピードも

落ち気味だった。頂上（御前峰）から観る眼下の翠が池の素晴らしさにも目を奪われた。4時に室堂に戻り、お花の見学会ギリギリに間に合ったので高橋さんと白石さんの二人はそれに参加し、あの有名な黒百合とご対面を果たされたが、私は夕食まで身体を休めることにした。山小屋での缶ビールが600円、コーヒーが500円と高くはないが、空き缶や紙コップは持ち帰りが原則で私には初めての経験だった。（原田記）

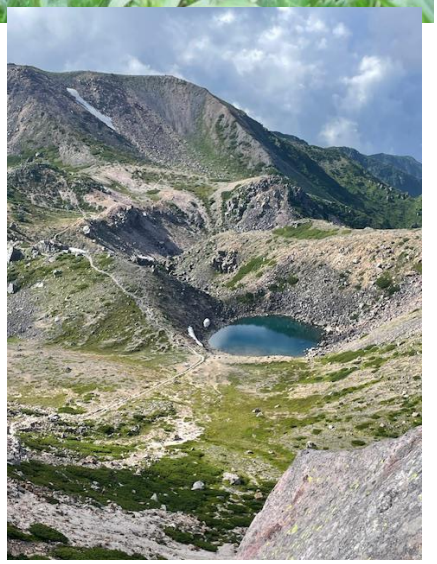








（写真）前頁上段右：出発地点別当出合の鳥居前で、
中段左：スタートすぐの吊り橋、
中段中：登山道そばの花畑、
中段右：登山道そばの花畑、
本頁　上段左：シモツケ草とハクサンフウロ、
上段右：御前峰山頂、
中段右：室堂近くに咲いてた黒百合、
下段左：室堂の夕食、
下段右：御前峰から翠ヶ池を観る





以上

山行報告（荒島岳・白山）

4 日目８月８日（土曜日）白山②

行程：室堂 4:50⇒お池巡り⇒室堂 6:15

室堂 7:10⇒黒ボコ岩 7:30⇒殿ケ池難小屋 8:20⇒別当坂分岐 10:45⇒別当出合 10:45

朝食前にお池巡りに出かけた。下山に集中したいという松田さんを残して３人で出かけた。朝食前の６時半まで戻ることを条件に設定。まず着いたのは、千蛇ヶ池。この池は水がなく、雪渓で覆われていた。水辺でなかったので、なんだかつまらない気持ちになった。そこから少し登っていくと、室堂へ戻る別コースの分岐に出て、小さいけれども水のある五色池、百姓池を見ることができた。時間的にここで室堂へ戻った。翠ヶ池、 油ヶ池なども見てみたかったが、今回はこれで満足した。



百姓池と大汝峰のいい写真が撮れた。

朝食後、観光新道コースで下山。実は、地元の人から、別当坂分岐からすごい急坂があると聞いてビビっていた。ところが行ってみると、確かに急坂ではあるが、石の階段がきちんと整備されていて、危険な箇所はなかった。人によって感想は違うので、そのまま鵜呑みにできないとつくづく思った。

黒ボコ岩から別当坂分岐までは、これまで見たことも無いくらい素晴らしいお花畑だった。みんなでこのコースを選んで良かったと、感激しながら下った。シシウド、マツムシソウ、ハクサンシャジン、カライトソウなどがたくさん咲いていた。

最後の５０分ほど雨に降られたが、白山は、私にとって何度でも訪ねたい山になった。今度は、クロユリの群生を見てみたい。　　（記録・写真：高橋）



ハクサンシャジンとマツムシソウ



カライトソウ（ピンク）